

ポスター発表

発表時間 奇数番 3月28日(水) 12:00～13:00
偶数番 3月29日(木) 12:00～13:00

果 樹

- P001 カンキツ新品種‘佐賀果試6号’
○松尾洋一¹・八田聡²・岩永秀人³・坂井有美子⁴・新堂高広¹・中村典義⁵・大藪榮興⁶・野中美穂子¹・竹下大樹¹・
口木文孝¹・末次信行⁷ (¹佐賀果樹試,²佐賀佐城農改セ,³佐賀農大,⁴佐賀農技防セ,⁵佐賀茶試,⁶佐賀農研セ,⁷退職)
- P002 カンキツ連鎖地図 STS マーカーのクレメンチングノム配列との関連づけ
○大村三男¹・中野道治^{2*}・藤井浩²・遠藤朋子²・島田武彦²・清水徳朗²・喜多正幸²・吉岡照高²
(¹静岡大農学部,²農研機構果樹研,*京都大院農学研究科)
- P003 ブンタン類と‘サザンイエロー’の交雑後代における無核紀州型無核性連鎖マーカーの適用性と *Is* 遺伝子座の関与の可能性
○須川瞬¹・中野道治²・金好純子¹・山崎安津³・柳本裕子¹・古田貴音¹・塩田勝紀¹・北島宣²・清水徳朗³
(¹広島総研農技セ,²京都大院農学研究科,³農研機構果樹研)
- P004 カンキツにおける二次生理落果期の果実離脱に関する遺伝子の発現解析
○北島宣¹・伊勢賢太郎²・清水徳朗³・羽生剛¹・李曦²・山崎安津^{2*}・中崎鉄也¹
(¹京都大院農学研究科附属農場,²京都大院農学研究科,³農研機構果樹研,*農研機構果樹研)
- P005 液体花粉培養における自家不和合反応を生じた花粉管発現タンパク質の網羅的解析
○内田飛香¹・安部秋晴²・星野洋一郎³・榊原陽一²・水光正仁²・國武久登²
(¹宮崎大院農学工学総合研究科,²宮崎大農学部,³北大院環境科学院)
- P006 ブンタン‘晚白柚’由来の倍加半数体における自家不和合性遺伝子型の解析
鈴木謙作¹・〇八幡昌紀¹・安部秋晴²・内田飛香²・國武久登²・小松春喜³・成瀬博規¹・増田幸直¹・向井啓雄¹・
原田久¹・高木敏彦¹ (¹静岡大農学部,²宮崎大農学部,³東海大農学部)
- P008 ウンシュウミカンの新しい灌水指標作成と Web サイト上での灌水情報提供
○鯨幸和¹・山本浩之¹・中谷章¹・宮本久美¹・中桐貴生²・堀野治彦²
(¹和歌山農総技セ果樹試,²大阪府大院生命環境科学研究科)
- P009 土壌条件の異なるウンシュウミカン園においてシートマルチが土壌・樹体の体積含水率ならびに果実品質・形状に及ぼす影響
○奥田均¹・市ノ木山浩道² (¹三重大院生物資源学研究科,²三重農研・紀南果樹)
- P010 ポテンシオメータを利用した果実・幹の微小変位測定
○朝倉利員・児下佳子・阪本大輔・杉浦俊彦 (農研機構果樹研)
- P011 数種カンキツの生理落果期における採取果実の離脱特性
北島宣¹・〇李曦²・羽生剛¹・野中勝利¹・小西剛¹・友廣教道³・文室政彦³・中崎鉄也¹
(¹京都大院農学研究科附属農場,²京都大院農学研究科,³近畿大附属農場)
- P012 露地栽培‘南柑20号’の水分状態と果実品質に及ぼす海水土壌灌注処理の影響
○山田寿・伊藤俊 (愛媛大農学部)
- P013 カンキツ‘はるか’の生理的す上がりの発生に関する研究(第1報)生産現地における発生実態
○塩田俊・赤阪信二 (広島総研農技セ)
- P014 ウンシュウミカンの炭疽病罹病果におけるスコパロンの蓄積
○國賀武・星典宏・根角博久 (農研機構近中四農研)
- P015 *Malus hupehensis* および *M. sikkimensis* が示す Apomixis 性の調査
○押野秀美¹・高岸香里¹・加藤藍²・浦中慶大²・森谷茂樹³・阿部和幸³・壽松木章⁴・小森貞男⁴
(¹岩手大院農学研究科,²岩手県庁,³農研機構果樹研,⁴岩手大農学部)
- P016 リンゴ‘王林’に見られる斑点落葉病罹病性の遺伝
○阿部和幸・森谷茂樹・岡田和馬・土師岳・岩波宏 (農研機構果樹研(盛岡))
- P017 リンゴ品種‘王林’および‘あかね’の SSR マーカーによる連鎖地図作成
○國久美由紀・森谷茂樹・阿部和幸・寺上伸吾・西谷千佳子・岡田和馬・土師岳・藤井浩・山本俊哉 (農研機構果樹研)

- P018 斑点落葉病抵抗性および果皮色の選抜マーカーを用いたリンゴ幼苗（実生）の DNA マーカー選抜
○森谷茂樹¹・岡田和馬¹・土師岳¹・寺上伸吾²・山本俊哉²・阿部和幸¹（¹農研機構果樹研（盛岡）,²農研機構果樹研）
- P019 光と低温はリンゴ‘紅の夢’の果肉のアントシアニン生成を促進する
○荒川修・吉田沙代・田中紀充（弘前大農学生命科学部）
- P020 リンゴの品種間における単為結果能力と果実肥大
○田中紀充¹・岸本結香¹・和田雅人²・守谷（田中）友紀²・村松昇³・小森貞男⁴・荒川修¹
（¹弘前大農学生命科学部,²農研機構果樹研,³山梨大生命環境学部,⁴岩手大農学部）
- P021 リンゴ芯カビ症の発生を抑制する効果的な方法について
○松本和浩・向後智陽・小林達・藤田知道（弘前大農学生命科学部）
- P022 NaCl 処理がリンゴ台木種の生育に及ぼす影響
○小林達¹・向後智陽¹・荒川修¹・辻渉^{2,3}・安萍³・松本和浩¹
（¹弘前大農学生命科学部,²鳥取大農学部,³鳥取大乾燥地研セ）
- P023 リンゴ日焼け果における過酸化水素の蓄積と活性酸素種消去系の変化について
○片庭雅子・瀬古澤由彦・菅谷純子・弦間洋（筑波大学大学院生命環境研究科）
- P024 ワイン用ブドウ‘香大農 R-1’の新梢生長および果実品質に及ぼす台木、葉果比の影響
○望岡亮介・小野慧（香川大農学部）
- P025 New Cultivar ‘Hongsodam’ : a Red Fruited Table Grape
○Noh J.H.¹・K.S. Park¹・H.K. Yun²・Y.Y. Hur¹・J.C. Nam¹・S.M. Jung¹・J.G. Kim¹・H.S. Hawang¹
（¹National Institute of Horticultural & Herbal Crop Science Institute,²Yeungnam University, South Korea）
- P026 ブドウ‘甲州’及び‘Chardonnay’果皮（2009,2010）の遺伝子発現の比較
○後藤（山本）奈美・沼田美子代（酒総研）
- P027 ハヤシ - スマートシステムと垣根仕立て Cordon における果房着生位置の相対光合成有効量子束の比較
○山下裕之（山梨大新学部）
- P028 ブドウ‘安芸クイーン’における環状はく皮がアントシアニン合成関連遺伝子の経時的発現量に及ぼす影響
○柚木秀雄¹・東暁史²・吉岡正明¹・薬師寺博²（¹群馬農技セ,²農研機構果樹研（安芸津））
- P029 有機物長期連用ブドウ園における土壌中の多量要素の経年変化
○井上博道・草場新之助（農研機構果樹研）
- P030 ナシの連鎖地図 XVII. リンゴゲノム情報を利用したニホンナシ黒星病抵抗性連鎖マーカーの高密度化
寺上伸吾¹・○保坂ふみ子¹・郷内武²・西尾聡悟¹・尾上典之¹・高田教臣¹・國久美由紀¹・西谷千佳子¹・霞正一²・齋藤寿広¹・山本俊哉¹（¹農研機構果樹研,²茨城農総セ生工研）
- P031 ニホンナシにおける病害抵抗性と自家和合性実生の DNA マーカー選抜
山本俊哉・○滋田徳美・寺上伸吾・西尾聡悟・尾上典之・高田教臣・國久美由紀・西谷千佳子・齋藤寿広（農研機構果樹研）
- P032 気候温暖化に伴うブラジル南部と日本でのニホンナシの発芽・開花現象への影響の比較
○吉川瑛治レオナルド¹・本條均²・山根健治²・Jose Luiz Petri³・山本ロブソン隆⁴（¹東京農工大院連合農学研究科,²宇都宮大農学部,³サンタカタリーナ州農牧研究公社・カサドール試,⁴ペロタス連邦大農学部）
- P033 ニホンナシ芽における CBF 遺伝子の発現
○今井剛¹・齋藤隆徳²・伊東明子¹・森口卓哉^{1,2}（¹農研機構果樹研,²筑波大院生命環境）
- P034 ニホンナシ果実のみつ症発生過程における組織学的観察
○小川達也¹・大森裕樹¹・本間貴司¹・喜多晃一²・高津康正²・東尾久雄¹・井上栄一¹（¹茨城大農学部,²茨城農総セ）
- P035 セイヨウナシ‘ル・レクチュ’における果実成長中の内生植物ホルモン（第3報）
○福田陽子¹・松本辰也²・児島清秀¹（¹新潟大院自然科学研究科,²新潟農総研園研セ）
- P036 放射性降下物に起因したモモ樹体内放射性核種の分布
○高田大輔¹・安永円理子¹・田野井慶太郎^{1,2}・中西友子¹・佐々木治人¹・大下誠一¹
（¹東京大院農学生命科学研究科,²東京大学生物生産工学研究セ）
- P037 リンゴ小球形潜在ウイルスベクターを用いたサクラ属果樹の遺伝子機能評価系の開発
○河井崇¹・長山枝里香¹・赤木剛士¹・山根久代¹・山岸紀子²・吉川信幸²・田尾龍太郎¹
（¹京都大院農学研究科,²岩手大農学部）
- P038 低温要求性の異なるモモ品種におけるシアナミド処理の休眠打破効果と *PpDAM5,6* の発現解析
○保坂友香里・赤木剛士・山根久代・田尾龍太郎・米森敬三（京都大院農学研究科）
- P039 低温要求量の少ないモモ選抜系統の促成栽培における加温開始時期の検討
○別府賢治・山本志緒里・片岡郁雄（香川大農学部）
- P040 ‘天津水蜜桃’における熟度による果実品質の違いおよび果実中の糖度、酸度、アントシアニンの分布
○Rumainum Inna・八巻良和（宇都宮大農学部）

- P041 ニホンソモモ ‘貴陽’ における果実成熟とネット発生との関係
○鈴木謙作¹・福島鮎美¹・山本哲也²・國武久登²・八幡昌紀¹・成瀬博規¹・増田幸直¹・向井啓雄¹・原田久¹・高木敏彦¹ (¹ 静岡大農学部, ² 宮崎大農学部)
- P042 ウメ ‘橙高’ の遮光条件および摘葉処理が果実のカロテノイド含量に及ぼす影響
○根来圭一・大江孝明 (和歌山農総技セ果樹試うめ研)
- P043 不和合および和合受粉したウメ雌ずいの RNA-Seq 解析
○羽生剛¹・尾畑智哉²・田尾龍太郎² (¹ 京都大院農学研究科附属農場, ² 京都大院農学研究科)
- P044 甘果オウトウのクラス D MADS-box 遺伝子のクローニング
○辻田孝志・王新衛*・片岡郁雄・別府賢治 (香川大農学部,* 南京農業大園芸学部)
- P045 オウトウにおける果実品質の樹体内変異とその要因について
○村岡翼¹・平智²・近野広行³ (¹ 山形大院農学研究科, ² 山形大農学部, ³ 山形庄内総合支庁農技普課産地研)
- P046 カキ新品種 ‘朱雀錦’
○佐藤明彦・山田昌彦・河野淳・三谷宣仁・上野俊人*・白石美樹夫**・小林省藏 (農研機構果樹研,* 山梨果樹試,** 福岡農総試)
- P047 カキ ‘東京紅’ の一文字整枝における着果, 収量, 果実品質特性
○池田行謙・河野章 (東京農林総研セ)
- P048 一般化線形モデルを用いた太秋の雌花着生数に影響を与える要因の解析
○伴雄介・河野淳・佐藤明彦 (農研機構果樹研)
- P049 マタタビ属自生植物に見出した両生花着生個体の形質
○松本曜・清水晴菜・別府賢治・片岡郁雄 (香川大農学部)
- P050 乾燥ストレス下におけるキウイフルーツとシマサルナシの光合成特性および水分特性
○薬師寺博・杉浦裕義・東暁史・山崎安津 (農研機構果樹研 (安芸津))
- P051 キウイフルーツと温暖地自生種シマサルナシ台木との接ぎ木親和性
○坂東宙¹・松本曜¹・別府賢治¹・矢野隆²・大谷衛³・片岡郁雄¹ (¹ 香川大農学部, ² 愛媛農水研果樹研セ, ³ 香川農試府中果樹研)
- P052 クリにおける API 様遺伝子の単離と発現解析
○角田鈴奈・本間貴司・東尾久雄・井上栄一 (茨城大農学部)
- P053 クリの凍害発生と気象条件の関係
○水田泰徳・松浦克彦・吉田晋弥 (兵庫農総研セ)
- P054 クリのきゅう果および胚の発達に及ぼす刺毛と遮光の影響
○中村正博・大野瑞希 (宮城大食産業学部)
- P055 栽培時期の違いがイチジク新梢の成長に及ぼす影響と炭水化物及びサイトカイニンの動態
○鬼頭郁代¹・伊東明子²・西島隆明³・眞子伸生¹・竹内政春¹ (¹ 愛知農総試, ² 農研機構果樹研, ³ 農研機構花き研)
- P056 ブルーベリーの SSR マーカーによるスノキ属野生種の分類
○岡本武¹・鈴木太美雄²・櫛川聡³・本間貴司¹・東尾久雄¹・井上栄一¹ (¹ 茨城大農学部, ² つくばブルーベリーゆうファーム, ³ 群馬農総研)
- P057 ハイブッシュブルーベリーの休眠延長処理による成熟抑制効果
○秋山嘉大¹・渡邊学²・村上政伸²・小森貞男¹・壽松木章¹ (¹ 岩手大農学部, ² 岩手大農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研セ)
- P058 ブルーベリー果実の成熟における ABA およびエチレンの相互作用
○後藤領太¹・渡邊学²・村上政伸²・佐川了²・壽松木章¹ (¹ 岩手大農学部, ² 岩手大農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研セ)
- P059 ブルーベリー葉におけるポリフェノール生合成関連遺伝子発現の季節変動
○大山明子¹・布施拓市²・國武久登¹ (¹ 宮崎大学農学部, ² 宮崎県産業支援財団)
- P060 ブルーベリー培養苗中の総プロアントシアニン含量および総アントシアニン含量は温度の影響を受ける
○布施拓市¹・鉄村琢哉²・西脇亜也²・國武久登² (¹ 宮崎県産業支援財団, ² 宮崎大農学部)
- P061 ラズベリーの近縁野生種ウラジロエゾイチゴを用いた交配雑種の果実形質, 収量性, 機能性成分含量に関する研究
○曽根哲朗¹・羽根詩織¹・中野英樹²・高橋太郎²・堀廣孝²・河合孝雄²・星野洋一郎^{1,2} (¹ 北大院環境科学院, ² 北大北方生物圏セ)
- P062 SRAP マーカーを用いたアセロラ *Malpighia glabra* L. の品種識別
○伊藤彰宏¹・梶原ゆき^{1*}・勘米良祥多¹・石畑清武¹・原田和彦²・緒方達志³・久保達也¹・富永茂人¹・山本雅史¹ (¹ 鹿児島大農学部, ² ニチレイスーコ, ³ 国際農研,* 九州大院生物資源環境科学府)
- P063 ハスカップとミヤマウグイスカグラの種間雑種の育成 :GC/MS 分析を利用した果実成分の評価
○下田真明¹・中野英樹²・高橋太郎²・堀廣孝²・星野洋一郎^{1,2} (¹ 北大院環境科学院, ² 北大北方生物圏セ)

- P064 Development of microsatellite marker for genetic analysis on mangosteen *Garcinia mangostana* in Java Island
 ○ Deden Derajat Matra¹・Roedhy Poerwanto²・Sobir²・Edi Santosa³・井上栄一¹
 (¹茨城大農学部, ²ポゴール農科大熱帯果樹研セ, ³ポゴール農科大農学部)
- P065 施肥量及び施肥時期がブドウサンショウの花数に及ぼす影響
 ○前田隆昭¹・米本仁巳¹・樋口浩和²・モハメド アムザド ホサイン³・谷口正幸⁴・服部一成⁵ (¹神内南方系果研, ²京都大院農学研究科, ³琉球大農学部フィールド科学教育研セ, ⁴和歌山東牟婁振興局, ⁵きしゅうどクリエーション)
- P066 ピタヤにおける NADP 依存性 Malic Enzyme の酵素学的性質とクローニング
 ○和田萌花¹・各務恵理菜²・山中慎介³・緒方達志³・前田隆昭⁴・野村啓一²
 (¹神戸大農学部, ²神戸大農学研究科, ³国際農研セ, ⁴神内南方系果研)
- P067 油用植物ヒマ (*Ricinus communis*) の高効率再分化培養系の確立
 ○井上裕希・大山功資・緒方仁紀・入船浩平 (県立広島大生命環境学部)
- P068 油用植物 (*Jatropha curcas*) の雌雄分化に関わる遺伝子の探索
 ○友重司・入船浩平 (県立広島大生命環境学部)

野 菜

- P069 促成栽培における四季成り性イチゴの生産能力
 ○植木正明・稲見明奈・重野貴 (栃木農試いちご研)
- P070 イチゴ ‘なつおとめ’ に含まれる葉酸の含有量と収穫後の変化
 ○稲見明奈¹・増田亮一²・植木正明¹ (¹栃木農試いちご研, ²農研機構作物研)
- P071 アスコルビン酸含量が高いイチゴ新品種「おいCベリー」
 ○曾根一純・沖村誠・北谷恵美・木村貴志 (農研機構九州沖縄農研)
- P072 キヌサヤエンドウ新品種 ‘紀州さや美人’ の育成経過と特性
 ○小谷泰之¹・小川大輔¹・紺谷均^{1*}・村上豪完^{1**}・小畑利光^{1***}
 (¹和歌山農総技セ農試暖園セ, *和歌山西牟婁振局, **和歌山農総技セ, ***和歌山農林水産部果樹園芸課)
- P073 ネギ品種 ‘北葱’ と野生種 *Allium roylei* の種間雑種にネギを戻し交雑して作出された雄性不稔性
 ○末吉孝行¹・下村克己^{1*}・小島昭夫²・若生忠幸²・山下謙一郎²・塚崎光²・古賀武¹
 (¹福岡農総試, ²農研機構野菜茶研, *福岡農総試筑後)
- P074 キャベツ有機栽培における生育, 収量および鱗翅目害虫による食害の特徴 (第2報) 有機継続圃場と移行圃場との差異について
 ○石綿薫・千嶋英明・加藤茂・大久保慎二・徐啓聡・徐会連・岩石真嗣 ((財) 自然農法セ農試)
- P075 ニラ両性生殖性二倍体×アポミクシス性低三倍体による単為発生性トリソミックの作出
 ○山下謙一郎・塚崎光・小島昭夫・谷口成紀・若生忠幸 (農研機構野菜茶研)
- P076 冬季伸長性の異なるハウレンソウ品種間の交雑当代の抽だい性および伸長性
 ○片岡園*・本城正憲・由比進 (農研機構東北農研, *農研機構野菜茶研)
- P077 クライオプレートを用いたイチゴ培養茎頂の超低温保存法
 ○新野孝男・山本伸一・福井邦明 (農業生物資源研究所)
- P078 高温障害耐性を有するダイコン遺伝資源の探索
 ○小原隆由¹・柿崎智博¹・岡田英孝²・伊藤智司²・石田正彦¹ (¹農研機構野菜茶研, ²横浜植木(株) 菊川研究農場)
- P079 クライオプレートを用いたミント培養茎頂の超低温保存法
 ○山本伸一・福井邦明・新野孝男 (農業生物資源研究所)
- P080 トマト果実における成熟制御因子 RIN と協調する MADS ボックス転写因子の機能解明
 嶋羊子¹・藤澤雅樹¹・中野年継¹・北川麻美子²・金原淳司²・○伊藤康博¹ (¹農研機構食総研, ²カゴメ総研)
- P081 トマトの葉の着生角度と葉長に関する QTL 解析
 ○峯洋子・林恭平・高畑健・杉山信男 (東京農業大農学部)
- P082 オランダ品種 ‘Dandee’ および日本品種 ‘麗容’ トマト苗の根圏部におけるアクアポリン関連遺伝子の差異
 ○池田敬¹・三橋遼¹・奈島賢児²・白武勝裕²・佐藤陽介^{1,3}
 (¹明治大農学部, ²名古屋大院生命農学研究科, ³現静岡農林研)
- P083 花梗離層組織の発達・維持に関わる遺伝子群の探索
 ○中野年継・藤澤雅樹・嶋羊子・伊藤康博 (農研機構食総研)
- P084 トマト野生種からの染色体断片導入系統 IL8-3 の解析
 ○平賀正浩・池田裕樹・西山学・金浜耕基・金山喜則 (東北大院農学研究科)
- P085 トマトのアルドース -6- リン酸還元酵素遺伝子導入シロイヌナズナの解析
 ○大島健介・西山学・金浜耕基・金山喜則 (東北大院農学研究科)

- P086 実用的組換え作物作出のためのトマト由来構成的プロモーターおよび2T-DNAベクターの開発
○山口博隆・大山暁男・布目司・宮武宏治・根来里美・福岡浩之（農研機構野菜茶研）
- P087 ナス科およびウリ科作物におけるウイルス誘導性ジーンサイレンシングの利用
○菅原哲平¹・高橋英樹¹・増田税²・金濱耕基¹・金山喜則¹（¹東北大院農学研究科,²北海道大院農学研究科）
- P088 A gene expression analysis of *Fragaria vesca* 'Alta' in relation to low temperature
○黒倉健・Hytonen Timo（ヘルシンキ大農学部）
- P089 カブ肥大部におけるアントシアニン生成に関与するR2R3MYB遺伝子の紫外線による発現誘導
○孫梅¹・王宇²・周波²・李玉花²・河鱈実之¹（¹東京大院農学生命科学研究科,²東北林業大生命学院）
- P090 アスパラガスの花芽が発現するcytokinin oxidase/dehydrogenase遺伝子の同定
○堀内和奈・増田清（北海道大院農学院）
- P091 RAPD分析によるアスパラガス多胚種子の遺伝的同一性
○小佐々雅子¹・竹内陽子¹・岩戸美由紀¹・尾崎行生²・大久保敬²
（¹九州大院生物資源環境科学府,²九州大院農学研究科）
- P092 簡易型パッドアンドファン冷房が水分ストレス下のトマト・コマツナの光合成・蒸散に与える影響
○村上健二¹・野田沙織²・濱本浩³・山崎敬亮¹・吉田祐子¹・生駒泰基¹・嶋津光鑑²
（¹農研機構近中四農研,²岐阜大応用生物科学部,³農研機構野菜茶研）
- P093 明期終了時の光照射処理が高糖度トマト栽培へ及ぼす影響について
○鈴木仁¹・内田哲也¹・山崎（秋草）文¹・建入芳昭¹・大石直記²（¹浜松ホトニクス（株）,²静岡県農林技術研究所）
- P094 明期終了時の光照射処理によるトマト果実成分の変動に関する研究
○内田哲也・鈴木仁・山崎（秋草）文・建入芳昭（浜松ホトニクス（株））
- P095 落花生と混作するキュウリとミニトマト
○秦斐斐^{1,2}・徐啓聡^{1,3}・徐会連¹・張賽⁴・李鳳蘭⁵・藤山静雄³・高野哲夫²
（¹自然農法セ,²東大農/山東落花生研,³信大理,⁴西南大学,⁵東北農大）
- P096 半分解有機物地表敷きがトマトの収量に及ぼす影響
○徐啓聡^{1,2}・徐会連¹・秦斐斐³・張賽⁴・李鳳蘭⁵・藤山静雄²
（¹自然農法セ,²信大理,³東大農/山東落花生研,⁴西南大,⁵東北農大）
- P097 トマトの NFT 低段栽培における培養液冷却が乾物生産および根域の活性に与える影響
○河崎靖・鈴木克己・安東赫・岩崎泰永（農研機構野菜茶研）
- P098 夏秋ナス栽培の省力化を目的とした仕立て法と品種組み合わせ
○高木真男¹・三村裕¹・末留昇¹・齊藤猛雄²（¹京都農林セ,²農研機構野菜茶研）
- P099 甘トウガラシ栽培の省力化を目的とした仕立て法と台木用品種の検討
○三村裕¹・末留昇¹・浅井信一¹・松永啓²（¹京都農林セ,²農研機構野菜茶研）
- P100 ピーマンの栄養繁殖における挿し穂の増殖法の検討
○奥田将司¹・篠崎紀美子²・淨閑正史³・丸尾達³・塚越覚³・北条雅章³・篠原温³
（¹千葉大園芸学部,²日本園芸生産研究所,³千葉大園芸学研究科）
- P101 Half-Decomposed Plant Residuals Improves vegetable Production
○徐会連¹・徐啓聡^{1,2}・秦斐斐^{1,3}・張賽⁴・李鳳蘭⁵・藤山静雄²
（¹自然農法セ,²信大理,³東大農/山東落花生研,⁴西南大,⁵東北農大）
- P102 カバークロップを利用したカボチャ不耕起栽培の生育、収量および雑草発生量
○浅野裕司・北村秀教（愛知農総試園研）
- P103 イチゴ‘さちのか’における間欠冷蔵処理時の冷蔵温度に関する検討
○山崎敬亮¹・熊倉裕史²・村上健二¹・吉田祐子¹・生駒泰基¹・吉田裕一³
（¹農研機構近畿中国四国農研,²農研機構野菜茶研,³岡山農学部）
- P104 寒冷地対応型植物工場における低コスト・省力技術の開発（第2報）もみから培地と肥効調節型肥料の全量基肥によるイチゴ‘なつあかり’の夏秋どり栽培
○齋藤雅人・今井照規（青森産技セ農林総研）
- P105 イチゴのスポット夜冷処理システムにおける短日処理の有無が開花・収量に及ぼす影響
○加藤賢治¹・豊島悠史²・大藪哲也¹（¹愛知農総試,²愛知県立農大）
- P106 四季成り性イチゴの秋どりにおける採苗時の苗齢、定植後の長日処理が収量に及ぼす影響
○矢野孝喜・長菅香織・山崎博子・稲本勝彦・山崎浩道・濱野恵・本城正憲・森下昌三（農研機構東北農研）
- P107 イチゴ‘越後姫’と‘新潟S3号’における培地加温温度の違いが収量に及ぼす影響
○濱登尚徳^{1,2}・種村竜太¹・遠藤昌伸¹・葛西正則¹・岩本嗣³
（¹新潟農総試園研セ,²新潟大院自然科学研究科,³新潟農学部）

- P108 寒玉キャベツ晩秋まき春どりにおける直まき栽培の播種適期
○中村剛・押川純二（宮崎畑園支）
- P109 キャベツ連作障害圃場における根こぶ病発生の品種間差異におよぼす緑肥の効果
○岡部繭子・畠中洸・春日重光（信州大農学部）
- P110 有機性廃棄物より製造した堆肥への木炭の添加がコマツナの生育に及ぼす効果
○向後智陽¹・小林達¹・神藤恵史²・園木和典¹・Sanchez-Monedero, M.A.²・松本和浩¹
（¹弘前大農学生命科学部,²スペイン科学研究高等会議）
- P111 アスパラガスの1年株における貯蔵根 Brix 値測定法の提案
北澤裕明¹・元木悟²・山崎篤³・浦上敦子⁴
（¹農研機構食総研,²長野野菜花き試,³農研機構東北農研,⁴農研機構野茶研）
- P112 北海道のグリーンアスパラガス伏せ込み促成栽培における1年半養成株の掘り取り時期が収量性に与える影響
○地子立¹・午来博²・門傳千香子³・荒木肇⁴
（¹北海道大院環境科学院,²美幌みらい農セ,³北海道農改善セ美幌支所,⁴北海道大北方生物圏セ）
- P113 気温の測定誤差がレタスの結球内茎長の予測に及ぼす影響
○柳井洋介・福田真知子・岡田邦彦（農研機構野菜茶研）
- P114 中空構造栽培槽の配置が栽培植物の光環境と生育に及ぼす影響
○内山知二¹・山崎敬亮²・長崎祐司²・佐野修司¹・西本登志³・遠藤常嘉⁴・工藤渚⁴・松山眞三⁵・隅谷智宏⁶
（¹大阪環農水総研,²農研機構近中四農研,³奈良農総セ,⁴鳥取大農,⁵大日本プラスチック（株）,⁶（株）ヴェイル）
- P115 葉菜類の全面マルチ栽培におけるうね内部分施肥技術の適用性
○星野英正¹・小澤智美¹・出澤文武²・袖山栄次¹・屋代幹雄³
（¹長野野菜花き試,²長野野菜花き試佐久支場,³農研機構中央農総研）
- P116 ポット栽培レタスにおける施肥時期・量が生育量に及ぼす影響
○佐々木英和・岡田邦彦（農研機構野菜茶研（つくば））
- P117 収穫前のNaCl灌漑処理に対するハウレンソウの反応
水田洋一・川勝貴史・土井元章・松村康生・江口由（京都大院農学研究科）
- P118 一年生オタネニンジンの根重増加に及ぼす光強度と二酸化炭素濃度の影響
○松本洋俊¹・新藤聡²・松原紀嘉²・古在豊樹²・池上文雄²・渡辺均²
（¹アマタ（株）,²千葉大環境健康フィールド科セ）
- P119 トウキ (*Angelica acutiloba* Kitagawa) の収穫に適した播種時期の検討
新藤聡・渡辺均・松原紀嘉・池上文雄・古在豊樹（千葉大環境健康フィールド科セ）
- P120 長期促成トマトの「防根給水ひも」栽培において肥効調節型肥料の施与方法が生育および収量に及ぼす影響
○木下貴文^{1,2}・榊田正治²（¹農研機構近中四農研,²岡山大院自然科学研究科）
- P121 トマトの低段密植・極少量培地栽培における養分供給量の違いが生育、収量、養分吸収に及ぼす影響
○遠藤昌伸・種村竜太（新潟農総研園研セ）
- P122 トマト一段密植栽培（保水シート耕方式）における、塩製造副産物である苦汁による高糖度化果実生産
○周松嬰¹・芳野未央子¹・前嶋啓佑¹・小谷博光¹・アニ ウィディアストゥティ²・八本功³・鶴沼光岳³・佐藤達雄¹
（¹茨城大農FSセ,²東京農工大連合農学研究科,³（株）日本海水）
- P123 少量培地を用いたトマト有機質肥料活用型養液栽培
○榊田泰宏¹・磯崎真英¹・篠原信²（¹三重農研,²野茶研）
- P124 トマト養液栽培での炭酸水利用におけるpH調整効果
○西村安代¹・和田絵理子¹・福元康文¹・百瀬祐介²（¹高知大農学部,²昭和電工ガスプロダクツ（株））
- P125 Effects of low potassium nitrate concentrations in nutrient solution on the growth and fruit quality of strawberry under florescence light
○Md. Asaduzzaman・Md. Fuad Mondal・小林裕太郎・磯上憲一・土倉まゆみ・浅尾俊樹（島根大生物資源科学部）
- P126 花芽分化時期に施用した培養液の窒素濃度およびpHがイチゴ‘紅ほっぺ’の開花時期と生育に及ぼす影響
○桂武彦・切岩祥和・糠谷明（静岡大農学部）
- P127 光質の違いが種子繁殖性四季成りイチゴの苗の生育および果実収量に及ぼす影響
○齊藤竜太¹・菅谷美波¹・脇孝一¹・雨木若慶²・渡邊博之¹（¹玉川大農学部,²東農大農学部）
- P128 LED照明を用いた閉鎖型人工光栽培システムにおける光質がイチゴの光合成速度と無機養分吸収濃度に及ぼす影響
○和田光生¹・古川一¹・大浦央子²・坂本勝²・久保智樹²・藤寛²・西浦芳史¹・東條元昭¹・太田敏博²・石井裕²・小田雅行¹・北宅善昭¹（¹大阪府大院生命環境科学研究科,²シャープ（株）研究開発本部基盤技研）
- P129 生育後期におけるダイズの元素吸収動態
○石橋弘規¹・小松康彦²・菅野里美¹・田野井慶太郎^{1,3}・中西友子¹・土屋泰広²
（¹東京大院農学生命科学研究科,²（株）コンボン研究所,³東京大生物生産工学研セ）

- P130 高濃度溶存酸素処理がコマツナにおける抗酸化酵素活性に及ぼす影響
○和田瑞紀・大城美都・切岩祥和・糠谷明（静岡大農学部）
- P131 有機肥料を用いた養液栽培がチンゲンサイの生育及び品質に及ぼす影響
○加納一樹¹・アニ ウィディアストゥティ²・小谷博光¹・周松嬰¹・深堀優¹・チンタ ユフィタ ドゥイ¹・川崎静香¹・青木明子¹・江口ゆみ¹・北澤裕明³・鈴木啓太郎⁴・篠原信⁵・佐藤達雄¹
（¹茨城大農学部,²東京農工大連合農学研究科,³農研機構食総研,⁴農研機構作物研,⁵農研機構野菜茶研）
- P132 寒冷地対応型植物工場における低コスト・省力技術の開発（第1報）夏季におけるプリズムフィルムを展張した植物工場の生育環境
○藤林洋平¹・今井輝規¹・佐々木瑞樹²・江口義昌³・湯川裕正⁴・津川秀仁¹・唐沢英年¹
（¹青森産技セ,²（株）ホッコウ,³AGC グリーンテック（株）,⁴旭硝子（株））
- P133 LED単色光照射がリーフレタスの養分吸収に与える影響
○荒井みち代¹・雨木若慶²・渡邊博之¹（¹玉川大農学部,²東農大農学部）
- P134 キュウリのマグネシウム（Mg）過剰障害に関する研究—キュウリの葉面クロロシス軽減試験—
○牛嶋孝¹・江口琴弥¹・河相玲奈¹・篠原雅人¹・兼子明²（¹福岡農専,²福岡農総試）
- P135 Effects of amino acid application on the growth of strawberry plantlets under *in vitro* condition
○Md. Fuad Mondal・Md. Asaduzzaman・小林裕太郎・浅尾俊樹（島根大生物資源科学部）
- P136 中空構造栽培槽でのイチゴ栽培における養水分管理が排液中養分動態におよぼす影響
○佐野修司¹・工藤渚²・遠藤常嘉²・内山知二¹・山崎敬亮³・長崎裕司³・西本登志⁴・隅谷智宏⁵・松山眞三⁶
（¹大阪環農水総研,²鳥取大農,³農研機構近中四農研,⁴奈良農総セ,⁵（株）ヴェイル,⁶大日本プラスチック（株））
- P137 定植前リン酸苗施用によるネギ栽培におけるリン酸減肥
○村山徹（農研機構東北農研）
- P138 加工用トマトのへた離れと果床部におけるリグニン形成との関係
○三須英幸¹・鳥居保邦¹・岡野竜大¹・大島玄暉¹・和田繁夫²・田淵俊人¹（¹玉川大農学部,²北海道更別農業高校）
- P139 トマトにおける側枝伸長パターンならびに花房直下2節の側枝の伸長
○太田勝巳（島根大生物資源科学部）
- P140 ナスのIPM栽培におけるフラッシュ紡糸不織布資材が収量・品質に及ぼす影響
○甲村浩之^{1,2}・埴田宗吾²・常田圭一²（¹県広島大生命,²広島農技大学校）
- P141 ナス花柄における離層細胞の分化と発達過程の解剖学的研究
○小林孝至・鳥居保邦・田淵俊人（玉川大農学部）
- P142 アスパラガス実生のアレロパシー活性に及ぼすRGB照射バランス
○渡部泰希¹・藤井義晴²・駒井史訓³
（¹佐賀大産学官連携推進機構,²東京農工大農学研究院,³佐賀大農フィールドセンター）
- P143 スイートバジルの節間伸長に及ぼす青色光照射の影響
○雨木若慶¹・高橋晶¹・渡邊博之²（¹東農大農学部,²玉川大農学部）
- P144 閉鎖型苗生産システムにおける環境条件がトマト苗の第一花房着生節位の揃いに及ぼす影響
○大谷智之・北条雅章・丸尾達・淨閑正史・塚越覚・篠原温（千葉大園芸学研究所）
- P145 葉ネギ種子の予措での発芽促進に最適な浸水時間
○小熊光輝¹・井手治¹・國武みどり^{*}・龍勝利¹（¹福岡農総試,^{*}福岡県経営技術支援課）
- P146 7月播きセル成型トレイ苗を用いた冬どりタマネギの栽培技術（第2報）短日処理苗の定植後の生育および収量
○石橋哲也¹・富永慧¹・中山敏文²（¹佐賀上場営農セ,²佐賀農試研セ）
- P147 トマトの促成栽培における冬季の昼温の違いが春季の果実形態および果実硬度に及ぼす影響
○龍勝利¹・井手治¹・國武みどり^{1*}・小熊光輝¹（¹福岡農総試,^{*}福岡県経営技術支援課）
- P148 単為結果性ナスを用いた果実肥大過程の組織形態学的解析
○菊地郁・宮武宏治・鈴木克己・松尾哲・今西俊介・福岡浩之（農研機構野菜茶研）
- P149 メタボローム解析によるカボチャ貯蔵性向上を目指したバイオマーカー探索
○岡崎圭毅・嘉見大助・室崇人・信濃卓郎・杉山慶太（農研機構北海道農研）
- P150 四季成り性イチゴ‘なつあかり’の一年生苗の出蕾と生育に及ぼす日長の影響
○濱野恵・山崎浩道・矢野孝喜・本城正憲・森下昌三（農研機構東北農研）
- P151 紫外～赤光域LEDによる暗期中断処理に対する数種の園芸作物の花成反応とフィトクロム光平衡との関係
○浜本浩（農研機構野菜茶研）
- P152 メロンうどんこ病菌（*Podosphaera xanthii*）の新レースの検出と抵抗性素材の探索
○金會澤¹・泉川康博²・石川友子¹・宮城慎¹（¹茨城農総セ生工研,²広島市植物園）
- P153 イチゴ‘さがほのか’における栽培要因が先しぼり果発生に及ぼす影響
○安部貞昭¹・佐野雅俊¹・戸井田雄一¹・佐藤如¹・豊田朋美²・江藤真美子¹（大分農林水研農業,²大分北部振興局）

- P154 Split root system によるアスパラガス立枯病の誘導抵抗性評価並びに抗酸化機能変動
○劉佳¹・Nahiyani, A.S.M.²・松原陽一³ (¹ 岐阜大応用生物科学研究科, ² 岐阜大連合農学研究科, ³ 岐阜大応用生物科学部)
- P155 アスパラガス立枯病と化学的因子の相互作用評価系の検討並びに AMF による耐病性誘導
○谷口明日香¹・岡田朋大²・松原陽一¹ (¹ 岐阜大応用生物科学部, ² 岐阜大連合農学研究科)
- P156 アスパラガス連作圃場における湛水太陽熱処理の現地実証 (第 1 報) 湛水太陽熱処理中の地温と処理前後における土壌の変化について
○田川愛¹・中山祐介¹・中島寿亀¹・浦上敦子² (¹ 佐賀農業セ, ² 農研機構野菜茶研)
- P157 寒冷地対応型植物工場における低コスト・省力技術の開発 (第 3 報) LED 補光条件がイチゴ「なつあかり」の品質に及ぼす影響
○奈良岡馨¹・齋藤光憲²・對馬武夫²・工藤朋幸² (¹ 青森県産技セ, ² 東和電機工業 (株))
- P158 市販ダイコン類のアントシアニン HPLC プロフィール
○加藤一幾¹・佐藤和成¹・金澤俊成²・小林伸雄³・立澤文見¹
(¹ 岩手大農学部, ² 岩手大教育学部, ³ 島根大生物資源科学部)
- P159 アスパラガス伏せ込み促成栽培における若茎のルチン含量および外観品質に及ぼす補光処理の影響
○長谷川弘樹¹・成田香¹・前田智雄¹・小村昌紀¹・本多和茂¹・山口貴之² (¹ 弘前大農学生命科学部, ² 岩手農研セ)
- P160 ホウレンソウの硝酸含量の変動は収穫 2 日前の日射量の影響を受ける
○吉田祐子¹・浜本浩² (¹ 農研機構近中四農研, ² 農研機構野菜茶研)
- P161 青色光および UV-A はミョウガ花らいのアントシアニンおよび香气成分のケトン類の生成量を増大させる
○金澤淳基¹・野村祐介¹・池浦博美²・鈴木栄¹・野坂武司³・荻原勲¹
(¹ 東京農工大院農学府, ² 明治大農学部, ³ カネコ種苗 (株))
- P162 ストレス負荷時の 2-azahypoxanthine および imidazole-4-carboxamide の施用がトマトの生育に及ぼす影響
○岩元千尋・切岩祥和・崔宰熏・糠谷明・河岸洋和 (静岡大農学部)
- P163 耐暑性を有するトマトの葉における葉肉細胞の解剖学的特徴
○山田幸輝¹・吉留哲郎²・田淵俊人¹・太田勝巳³ (¹ 玉川大農学部, ² (株) ナガノトマト, ³ 島根大生物資源科学部)
- P164 メロン果実内におけるプロテアーゼの局在性
○池浦博美¹・山本将久¹・小林史幸²・早田保義¹ (¹ 明治大農学部, ² 日獣医大応用生命科学部)
- P165 放射性降下物に起因した数種野菜への放射性核種の分布
○安永円理子¹・大下誠一¹・高田大輔¹・田野井慶太郎^{1,2}・中西友子¹
(¹ 東京大院農学生命科学研究科, ² 東京大生物生産工学研セ)
- P166 講演取り消し

花 き

- P167 FT 発現リンゴ小球形潜在ウイルスベクター感染によるリンドウ科植物の開花促進
沢村源太¹・○山岸紀子¹・藤原一道²・吉川信幸¹ (¹ 岩手大農学部, ² 岩手農研セ)
- P168 DNA マーキングによるシンビジウムの品種判別技術の開発 (第 6 報)
○古川浩二¹・岩澤洋樹¹・阿部知子²・田畑哲之³・松山知樹⁴
(¹ (株) 向山蘭園, ² 理研・仁科センター, ³ かずさ DNA 研究所, ⁴ 理研・基幹研)
- P169 カーネーション老化時のエチレン生成を誘導するアブジシン酸 (ABA) の作用機構の解析—ABA シグナル伝達経路構成因子 cDNA のクローニングと発現解析—
○野村佳宏¹・原田太郎^{1,*}・森田重人^{1,2}・佐藤茂^{1,2}
(¹ 京都府大院生命環境科学研究科, ² 京都農技セ生資セ, * 茨城県農総セ園芸研)
- P170 ツツジ属植物の遺伝資源の活用に関する研究 (第 35 報) 江戸キリシマ系ツツジにおける花器変異に関わる B および C クラス MADS-box 遺伝子の解析
○古賀美紗都・中務明・小林伸雄 (島根大生物資源科学部)
- P171 海洋細菌由来 *crtW* 遺伝子を導入したピオラ形質転換体の作出
○大野優佳¹・渡辺慶一²・荻原勲¹・三沢典彦³・鈴木栄¹
(¹ 東京農工大院農学府, ² 日本大短期大学部, ³ 石川県立大生物資源研)
- P172 キク培養植物の生育における微量無機栄養素の役割
○鳴海貴子¹・吉本憲司¹・小田篤²・久松完²・深井誠一¹ (¹ 香川大農学部, ² 農研機構花き研)
- P173 長野県において強い当年枝開花性を示すアジサイ遺伝資源の選抜
北村嘉邦・○上原麻理子・小西隆文・岡部蘭子・大井美知男 (信州大農学部)
- P174 ノハナショウブの変異性に関する研究 (第 31 報) 神奈川県箱根における国指定の特別天然記念物地区に自生する、ノハナショウブの外部形態と花色の変異に関する研究
○定延葉子・田淵俊人 (玉川大農学部)

- P175 ノハナショウブの変異性に関する研究 (第 32 報) 本州最北端・青森県大間湿原におけるノハナショウブの外部形態特性について
松本和浩¹・○鳥居保邦²・定延葉子²・田淵俊人²・田村文男³ (¹ 弘前大農学生命科学部,² 玉川大農学部,³ 鳥取大農学部)
- P176 イオン液体を活用したユリの膨潤花粉の SEM 像獲得
○駒井史訓¹・岡田佳奈子¹・井上侑子²・矢田光徳²・田中収³・桑畑進⁴
(¹ 佐賀大農フィールドセンター,² 佐賀大院工学系研究科,³ 桜木理化学機械 (株),⁴ 大阪大院工学研究科)
- P177 クライオプレート法によるユリ培養茎頂の超低温保存
○松本敏一¹・山本伸一²・新野孝男² (¹ 島根大生物資源科学部,² 生物研ジーンバンク)
- P178 ヤマザクラの菊咲き性新品種 ‘ジョウキョウジテマリザクラ’ の組織培養による増殖
○岡田雄治¹・松澤志歩¹・加藤勇樹¹・近川智勇¹・森内貴義¹・女川朔宣¹・堀内遼太郎¹・寺島卓矢¹・神戸敏成²・中田政司²・大原隆明² (¹ 富山中央農業高校,² 富山中央植物園)
- P179 *Haworthia emelyae* および *Haworthia cymbiformis* の苗条原基集塊の誘導
○鈴木聡史・居城幸夫 (宇都宮大農学部附属農場)
- P180 ヒマワリ園芸品種に及ぼすガンマ線急照射の影響
○馬場祐介¹・川又有美¹・小松明希菜¹・山城なつ美¹・山崎克巳²・本間貴司¹・東尾久雄¹・井上栄一¹
(¹ 茨城大農学部,² 東大院放育場)
- P181 フローサイトメトリーを用いた *Zygopetalum* もしくはその関連属と *Cymbidium* の属間交雑に由来する単為発生個体のプロトコーム段階での識別
○加藤淳太郎¹・岡山倫子¹・塩田浩喜²・岡田惇¹・江原佑佳¹・蟹江正文³・遊川知久⁴・市橋正一¹
(¹ 愛知教育大生物,² 愛知教育大院理科教育,³ 東海市農セ,⁴ 国立科博植物)
- P182 葉緑体 DNA の変異を用いたヤブツバキ (*Camellia japonica*) の系統地理学的解析
○前田一¹・久林高市¹・渡邊敦史² (¹ 長崎農林技術開発セ,² 森林総研林育セ)
- P183 花持ち性の優れるカーネーション品種 ‘ミラクルルーージュ’, ‘ミラクルシンフォニー’ のコルヒチン処理による四倍体の作出
○小野崎隆・八木雅史・棚瀬幸司* (農研機構花き研,* 農研機構本部)
- P184 三倍体センノウ (*Lychnis senno* Siebold et Zucc.) の自殖後代における花粉の稔性およびサイズ
○神戸敏成¹・富田裕明²・中田政司¹ (¹ 富山県中央植物園,² 神奈川県立大船植物園)
- P185 イオンビームによる段階的変異形質付与を利用したオステオスペルマム実用品種の開発
○岡田智行¹・飯塚正英¹・長谷純宏²・野澤樹²・鳴海一成²・関口政行³
(¹ 群馬農技セ,² 原子力機構,³ (有) はなせきぐち)
- P186 ニチニチソウ (*Catharanthus roseus*) の 7-O-メチルアントシアニン
土岐健次郎¹・○立澤文見²・斎藤規夫³ (¹ 南九州大園芸学部,² 岩手大農学部,³ 明治学院大)
- P187 青紫色花シクラメンの花色の経時的変化
○高村武二郎¹・水岡大和¹・鹿毛哲郎² (¹ 香川大農学部,² 鹿毛真耕園)
- P188 植物を用いた環境汚染物質ホルムアルデヒドの除去に関する研究 (第 18 報) センテッド・ゼラニウムの野生種系統の茎葉におけるホルムアルデヒド代謝関連物質と代謝関連酵素の局在性の推移
○藤井達矢¹・波多野咲子¹・大久保真理¹・田淵俊人¹・佐藤和規² (¹ 玉川大農学部,² 第一園芸 (株))
- P189 *Osteospermum* 属園芸品種における花冠カロテノイド色素の解析
○池田佳織¹・富木悠²・松原紀嘉³・渡辺均³
(¹ 千葉大園芸学部,² 千葉大院園芸学研究科,³ 千葉大環境健康フィールド科セ)
- P190 植物を用いた環境汚染物質ホルムアルデヒドの除去に関する研究 (第 19 報) センテッド・ゼラニウムの有望品種を用いた茎葉におけるホルムアルデヒド代謝関連物質と代謝関連酵素の局在性の推移
○大坂律子¹・田淵俊人¹・佐藤和規² (¹ 玉川大農学部,² 第一園芸 (株))
- P191 リモネン合成酵素遺伝子を導入したラバンジン (*Lavandula × intermedia* Emeric ex Loiseleur) における葉の精油分析
○浅田怜志・津呂正人 (名城大農学部)
- P192 カーネーション品種と芳香性ナデシコ属野生種の F₁ 雑種における香气成分解析
○岸本久太郎・八木雅史・小野崎隆・山口博康・中山真義・大久保直美 (農研機構花き研)
- P193 地温がスイートピーの幼苗の生育に及ぼす影響
○中岡直士・中村薫・郡司定雄 (宮崎総農試)
- P194 ブバルディア・ロイヤルシリーズ品種の短日処理期間が切り花形質に及ぼす影響
○上原恵美^{1*}・南晴文² (¹ 東京島しょ農水セ,² 東京農総研)
- P195 根域環境制御装置 (RECS) による根域加温は葉面積の拡大を通して植物の生育を促進させる
○窪田聡・佐藤可保・西山あゆみ・村松嘉幸・腰岡政二 (日本大生物資源科学部)
- P196 単波長照射による LED が鉢花の開花調節に及ぼす影響
○松古浩樹 (岐阜農技セ)

- P197 定植時期と採花位置が冬切りダリアの収量と切り花品質に及ぼす影響
○角川由加・仲照史・廣岡健司（奈良農総セ）
- P198 ダム堆積土とピートモスの混合培地が花壇苗の生育に及ぼす影響
○原田秀人・梶原真二・石倉聡・福島啓吾（広島総研農技C）
- P199 高夜温の遭遇時期がシュッコンカスミソウ‘アルマイル’の形態異常花序発生および切り花品質に及ぼす影響
○山口訓史¹・大谷翔子¹・後藤丹十郎¹・吉田裕一¹・谷一²・宮内勝久²（¹岡山大院自然科学研究科,²ミヨシ）
- P200 灌水開始日の違いがダイヤモンドリリー（*Nerine sarniensis*）の開花および切り花品質に及ぼす影響
○石井義久¹・横山直樹²・長嶋豊之¹・鈴木忍¹・松原紀嘉¹・渡辺均¹（¹千葉大環境健康フィールド科セ,²横山園芸）
- P201 定植後の冷房処理がトルコギキョウの開花と切り花品質に及ぼす影響
○島浩二¹・辻和良^{1*}・西谷年生^{1*}・宮前治加^{1*}（¹和歌山農総技セ農試暖園セ,*和歌山農総技セ農試）
- P202 チューリップ切り花における定植日の違いが切り花品質と燃油消費量に及ぼす影響
○種村竜太・渡邊祐輔・大塚英昭（新潟農総研園研セ）
- P203 栽培床上配置暖房ダクトと植物側方カバーの組合せによる施設暖房効率の向上
○稲本勝彦・長菅香織・矢野孝喜・山崎博子・由比進（農研機構東北農研）
- P204 超微粒ミストがあればバラ切り花生産に夏期の遮光は不要である
○二村幹雄・池内都・和田朋幸・小川理恵・平野哲司（愛知農総試）
- P205 ポットバラ‘パーレッタ・フォーエバー’の成長・開花に及ぼす夜間補光時の光源の影響
○古藤澄久¹・安食秀一¹・大西隆²・古橋卓³・石黒泰^{4*}・福井博一⁵・雨木若慶³
（¹スタンレー電気,²セントラルローズ,³東農大農学部,⁴岐阜大院連合農学研究科,⁵岐阜大応用生物科学部,*富山農総技セ園研）
- P206 カーネーションの30年連作が切り花収量と品質に及ぼす影響
○東浦優¹・山中正仁²・牧浩之²・宇田明³・小山佳彦¹・福嶋啓一郎⁴・岩井豊通³・石上佳次¹・小河甲²
（¹兵庫農総セ淡路,²兵庫農総セ農技,³元兵庫農総セ淡路,⁴丹波普及セ）
- P207 キクわい化ウイルス（CSVd）抵抗性キク品種における生体内CSVdの分布
細川宗孝¹・鍋島朋之¹・矢野志野布²・大石一史³・土井元章¹（¹京都大院農学研究科,²（有）精興園,³愛知農総試）
- P208 AMF共生シクラメンにおける高温ストレス下の発育改善および炭疽病耐性並びに組織内成分変動
○渡邊悟¹・松原陽一¹・石垣要吾²・鷹見直美³（¹岐阜大応用生物科学部,²岐阜県庁,³（有）泉農園）
- P209 キクわい化ウイルスはモデル植物である *Nicotiana benthamiana* に感染する
細川宗孝・鈴木直裕・神田紘子・土井元章（京都大院農学研究科）
- P210 アジサイ切り花では花序からの蒸散量が花持ちを制御する
北村嘉邦・小西隆文・上原麻理子（信州大農学部）
- P211 シルバリア（ナノ銀コロイド）処理による切り花カーネーションの鮮度保持効果
○多田創一・能島みろく・藤巻宏規・後藤文佳・香取依乃・田淵俊人・竹中哲夫（玉川大農学部）
- P212 チューリップ切り花における糖質の後処理が花持ちにおよぼす影響
○渡邊祐輔¹・宮島利功¹・野水利和¹・市村一雄²（¹新潟農総研園研セ,²農研機構花き研）
- P213 アブシジン酸とエチレンの相互作用によるキンギョソウ花卉の老化制御
○山口聡子¹・中井麻衣¹・篠崎良仁¹・渋谷健市²・西島隆明²・山田哲也¹・金勝一樹¹
（¹東京農工大農学部,²農研機構花き研）

利 用

- P214 カキ‘西条’系統の樹上軟化に関連する Aquaporin の動向
○板村裕之・孫寧静・江角智也・中務明（島根大生物資源科学部）
- P215 小枝柿の燻蒸脱渋法の脱渋機構解明（第2報）エチレンによるモデル脱渋中のアセトアルデヒドおよびペクチン組成の変化
○曾根晴佳¹・三浦靖²・小森貞男²・壽松木章²（¹岩手大院農学研究科,²岩手大農学部）
- P216 オウトウ輸送容器の耐振動・衝撃特性
○石川豊¹・北澤裕明¹・伊東良久²（¹（独）農研機構食総研,²日本トールカンパッケージジ）
- P217 衝撃によるイチゴの損傷発生に及ぼす速度変化の影響
○北澤裕明・石川豊（農研機構食総研）
- P218 オウトウ‘紅秀峰’果実における常温下での品質変化
○本間貴大・村山秀樹（山形大農学部）
- P219 フィルム包装が追熟中のセイヨウナシ‘越さやか’の果実特性に及ぼす影響
○張虹¹・知野秀次²・松本辰也³・児島清秀¹（¹新潟大院自然科学研究科,²新潟農総研食研,³新潟農総研園研セ）
- P220 ラズベリー生鮮果実用パッケージの開発における穴の深さおよび底部のくぼみが果実の損傷に及ぼす影響
○今西弘幸・高橋紀子・宮入隆（秋田県立大生物資源科学部）

- P221 走査型電子顕微鏡観察によるオゾンマイクロバブルの殺菌メカニズム
○後藤知大・佐藤道夫・森崎亜友生・玉置雅彦 (明治大農学部)
- P222 落葉果樹の電気的特性要素測定による凍害の簡易的判定技術の検討
○瀬古澤由彦 (筑波大生命環境系)
- P223 カボチャの果肉色を指標とした調理等利用に対する情報提供
○中川祥治・井川幸一・清水幸一 ((財) 微生物応用技術研究所名寄農場)
- P224 分光測定からみた子葉の育成評価
○小澤あつみ・渡邊絵梨・今井元 (日女大理学部)
- P225 女子短期大学生による寄せ植えコンテナの印象評価
○土橋豊¹・岡田準人¹・伊藤弘顕² (¹ 甲子園短大生活環境学科,² 甲子園短大)
- P226 トマト葉部揮発性成分の植物病原性真菌に対する抗菌効果
○小林史幸¹・石田健治²・池浦博美³・小竹佐知子¹・早田保義³ (¹ 日獣大応生,² MKV ドリーム (株),³ 明治大農)
- P227 組成の異なるスイートバジル精油が昆虫誘引に及ぼす影響
○野口有里紗・小林仁・市村匡史 (東京農大農学部)
- P228 ハスカップ ‘あつまみらい’, ‘ゆうしげ’ 果実に含まれる機能性成分および抗酸化活性
○以西史織¹・瀬古澤由彦¹・菅谷純子¹・弦間洋¹・山口善紀² (¹ 筑波大生命環境,² ハスカップファーム山口農園)
- P229 有色ジャガイモを用いたスープの加熱殺菌処理後の色調変化
○瀧川重信・石黒浩二・遠藤千絵・野田高弘 (農研機構北海道農研)
- P230 ナスのおいしさ評価法の開発 1. 蒸し加熱が呈味成分含量に及ぼす影響
○堀江秀樹 (農研機構野菜茶研)
- P231 青果物のクロロフィル分解に関与する新規酵素, フェオフィチナーゼについて
○東健一郎・イアムラオ スカンヤ・執行正義・山内直樹 (山口大農学部)
- P232 テンパリング乾燥と 33°C 連続乾燥の組み合わせが氷点下貯蔵後のニンニクの品質に及ぼす影響
○山崎博子¹・庭田英子²・伊藤篤史²・矢野孝喜¹・長菅香織¹・稲本勝彦¹ (¹ 農研機構東北農研,² 青森産技セ野菜研)
- P233 光照射下のガス環境が収穫後のカラーピーマンの着色に及ぼす影響
○宮崎清宏・政岡由紀・松本久美 (高知農技セ)
- P234 ホワイトサボテ軟化時の細胞壁構成糖の変化と β -ガラクトシダーゼの発現
○立石亮^{1,2}・米本仁巳³・前田隆昭³・渡辺慶一^{1,4}・井上弘明^{1,2}
(¹ 日本大院生物資源科学研究科,² 日本大生物資源科学部,³ 神内南方系果樹研究所,⁴ 日本大短期大学部)
- P235 遺伝子間領域塩基配列によるトウキ及び近縁種の解析
○松原紀嘉・新藤聡・池上文雄・古在豊樹・渡辺均 (千葉大環境健康フィールド科セ)
- P236 果実成熟における *SEP* および *AG* グループの発現パターンの異種間での比較
○山岡達也¹・大和純也²・中野龍平²・久保康隆²・牛島幸一郎² (¹ 岡山農学部,² 岡山大院自然科学研究科)
- P237 塩ストレス下で栽培した異なるトマト品種における果実特性比較のための多変量解析およびネットワーク分析の利用
○圖師一文¹・梶原慎吾²・松原麻里子²・松添直隆² (¹ 尚綱大短大部,² 熊本県立大環境共生学部)
- P238 トマトおよびブドウにおける *SEP* と *AG* グループのタンパク質相互作用の比較
○大和純也¹・山岡達也²・中野龍平¹・久保康隆¹・牛島幸一郎¹ (¹ 岡山大院自然科学研究科,² 岡山農学部)
- P239 ホウレンソウの貯蔵に伴う遺伝子発現変化とマルチプレクス RT-PCR による検出
○永田雅靖・神尾尚子 (農研機構野菜茶研)